

# 《 都市計画部 令和4年度予算見積方針 》

## 部内マネジメント責任者

部長	松尾 俊彦		
----	-------	--	--

## 予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

### 【施策全体の方向性、基本的な考え方】

都市計画部は、人口減少社会、超高齢社会の到来を見据えて、安心して暮らせる居住環境や充実した都市機能を確保し、市域全体が魅力と活力にあふれた均衡のあるまちづくりの実現を目指します。

- ◆良好な景観の保全・活用、創出につながる、ふるさと草津の心を育む景観づくりに取り組みます。
- ◆「ひとが行き交いひとが集いにぎわいと交流が広がる健幸なまち」を目指す中心市街地像として捉え、中心市街地の活性化に取り組み、市民が生き生きと輝き、安心して暮らすことができるコンパクトでにぎわいのあるまちを目指します。
- ◆交通ネットワークとの連携を念頭に置きながら、居住や都市機能の市街地への誘導、郊外地域における拠点形成および産業支援に取り組み、将来にわたって持続可能な「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進します。
- ◆良好な都市環境の確保と調和の取れた秩序あるまちを形成するため、開発事業への適正な指導を行います。
- ◆住まいと住生活の安心や魅力を守り、高めるため、良質な住宅資産の形成と活用を図るとともに、良好な市街地形成を適切に誘導するため、空き家等対策に取り組みます。
- ◆災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組みむとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるよう、すまい・安心支援事業に取り組みます。

### 【重点事項】

- ◆中心市街地活性化協議会等の各関係機関と連携を図りながら、引き続き、中心市街地の活性化に取り組みます。
- ◆将来を見据えた持続可能な公共交通網の整備に向け、バス交通不便地における移動手段の確保や、駅周辺の交通渋滞対策に取り組みます。
- ◆自転車駐車スペースを拡大することで、自転車の利用促進と自転車利用環境の整備に取り組みます。
- ◆旧耐震構造の住宅の耐震化率向上に向け、アクションプログラムに基づく耐震啓発に取り組みます。
- ◆草津市空き家等対策計画の改定に先立ち、改定方針を検討するための市内空き家の実態調査に取り組みます。

### 【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

- ◆中心市街地活性化基本計画に基づき、まちづくり会社と連携しながら、空き店舗等を活用した新たな店舗誘致事業による出かけたくなるまちづくりの推進や、草津川跡地空間等の公共空間を活用した健幸イベント等の実施による交流機会の充実を図ります。
- ◆立地適正化計画、草津市版地域再生計画、地域公共交通網形成計画に基づき「コンパクト・プラス・ネットワーク」の観点から、出かけたくなるまちづくりを推進します。
- ◆「草津市空き家等対策計画」に基づき、空き家等の適切な管理や利活用を促進するとともに、多世代交流や地域交流等の拠点としての利活用の支援も検討します。また、計画改定のため、市内全域の実態調査を行います。

## 【見 積】令和4年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和4年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	317,172	104,901	○東海道沿道無電柱化事業により本陣前の街道景観の向上を図り、災害時の電柱倒壊の影響を減らすとともに、通行時の安全性の向上に取り組みます。 ○中心市街地活性化基本計画(第2期)に基づき、中心市街地活性化協議会等と連携しながら、各エリアの拠点施設を中心とし、周辺に波及できるソフト事業を推進し、中心市街地の活性化に取り組みます。 ○バス交通不便地の解消や公共交通の利用促進のため、まめバス路線の再編等により、持続可能な公共交通網の整備に取り組みます。 ○南草津駅周辺交通対策社会実験の結果を踏まえ、東口ロータリーの混雑緩和や公共交通の定時性確保に向けた短期対策に取り組みます。 ○自転車駐車スペースを拡大することで、自転車の利用促進と自転車利用環境の整備に取り組みます。 ○都市計画法および開発指導要綱に沿った適正な開発指導に取り組みます。 ○災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組みむとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるよう、すまい・安心支援事業に取り組みます。また、草津市空き家等対策計画に基づき、空き家対策等に取り組みます。
都市再生課	22,911	21,903	
交通政策課	631,668	309,911	
開発調整課	8,346	3,875	
建築課	52,366	32,003	
合 計	1,032,463	472,593	

## 【前年度】令和3年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	53,076	27,150	
都市再生課	114,543	22,235	
交通政策課	365,227	156,653	
開発調整課	8,415	3,761	
建築課	45,749	25,296	
合 計	587,010	235,095	

【増減】（【見積】-【前年度】）

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	264,096	77,751	都市計画課：「複合連携核」活性化検討業務実施に伴う増加 草津駅東口エレベーター改修補助事業に伴う増加 東海道沿道無電柱化事業に伴う増加 地域再生推進事業（下物町地区道路整備事業）に伴う増加 都市再生課：南草津ブリムタウン土地区画整理事業補助事業完了に伴う経費減 交通政策課：まめバス運行事業に伴う増加 南草津駅周辺交通対策事業に伴う増加 草津駅周辺自転車駐車場整備計画事業に伴う増加 建築課：空き家実態調査業務実施に伴う増加
都市再生課	▲ 91,632	▲ 332	
交通政策課	266,441	153,258	
開発調整課	▲ 69	114	
建築課	6,617	6,707	
	0	0	
合 計	445,453	237,498	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)		事業概要
	事業費	一般財源	
「複合連携核」活性化に向けた検討業務	3,894	3,894	次期「草津市都市計画マスタープラン」で設定予定の「複合連携核」の活性化に向けた基本構想策定に係る準備業務を行います。
草津駅東口エレベーター改修補助金	25,280	12,640	草津駅東口エレベーターの老朽化に伴う更新に係る支援を行います。
東海道沿道無電柱化事業	200,057	11,661	本陣周辺の無電柱化に係る地中管路の整備を行います。
地域再生推進事業(下物町地区計画道路整備事業)	31,500	31,500	下物町地区計画整備後の施設を近隣集落の一時的な避難場所として活用するにあたり、安全性を確保しつつスムーズにアクセスできる防災道路の整備を行います。
中心市街地公共空間賑わい創出委託	5,755	5,755	草津川跡地公園をはじめとした中心市街地の活性化拠点を活用し、アフターコロナに対応した日常的なイベントを中心に実施してエリア全体の賑わいと活性化を図ります。
まめバス運行事業(商店街循環線再編、草津駅下笠線)	13,530	13,530	まめバス「商店街循環線」の再編および「草津駅下笠線」の本格運行移行により、持続可能な公共交通網の整備に取り組めます。
南草津駅周辺交通対策事業	17,061	4,361	南草津駅周辺交通対策社会実験の結果を踏まえ、バス待ち環境改善対策として、既存のバスシェルターに加えて、新たなバスシェルターを設置します。
草津駅周辺自転車駐車場整備計画事業	143,995	134,495	自転車駐車スペースの確保および施設の老朽化対策のため、草津駅西口自転車駐車場建替工事等を行います。
空き家対策事業	6,605	6,605	草津市空き家等対策計画の改定に向けて、改定方針を検討するための市内空き家の実態調査を行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
都市計画課	13,995	28,823	▲ 14,828			0	都市計画課：草津駅東口エレベーター改修補助事業に伴う増加 交通政策課：草津駅周辺自転車駐車場整備計画事業に伴う増加
都市再生課	15,543	15,543	0			0	
交通政策課	83,573	104,627	▲ 21,054			0	
開発調整課	0	0	0			0	
建築課	5,382	5,382	0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	118,493	154,375	▲ 35,882	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について